

公益財団法人大阪産業局
令和6年度 事業報告

令和6年度 事業報告

概 要

令和6年度は、新型コロナウイルスの影響が落ち着き、街に活気が戻るとともに、大阪経済は緩やかな回復傾向が続く一方で、原材料価格の高騰や不安定な国際情勢、人手不足の深刻化など、中小企業を取り巻く経営環境は激しく変化し、さまざまな課題への対応を求められる一年であった。

事業の実施にあたっては、こうした経済情勢や外部環境の変化を的確に捉え、中小企業や起業家等が直面する多様な課題に即して、これまで培ってきたノウハウやネットワーク等を活かしながら、ニーズに応じた各種支援策の推進に取り組んできたところである。

大阪府・大阪市からの交付金事業においては、万博に向けた重点事業の予算拡充や、事業予算のさらなる交付金化が進められるなか、支援機関として大阪産業局のリソースを活用しながら弾力的かつ効果的に事業を遂行した。

加えて、国や府等の補助金の活用や業務受託を積極的に行い、多様な人材活用による企業課題の解決や次世代人材の育成、大阪のさらなる飛躍に向けた新たな価値の創造等に取り組んだ。

また、経済活性化の起爆剤であり世界に大阪の魅力を発信する機会である大阪・関西万博に向け、大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」に出展する優れた中小企業・スタートアップを発掘・支援するとともに、海外企業等とのビジネスマッチングに向けた展示商談会や交流イベント、府内ものづくり企業の技術力や製品の魅力発信など、さまざまな万博関連プロジェクトの企画・準備等に取り組んだ。

令和6年度は、大阪産業局として最初の中期経営計画の最終年度であったが、この間の多様な施策の展開により、多くの中小企業者に的確に支援を届けることができた。

今後とも、新たに策定した次期中期経営計画に基づき、大阪の中小企業支援施策の執行を担う中核的機関として、大阪の経済・産業をけん引するイノベーションの創出や人材の確保・活用の促進、国際ビジネス展開の支援等を重点方針に掲げ、中小企業やスタートアップの成長・発展に向けた総合的かつ効果的な施策・事業に取り組み、大阪経済の持続的な発展に寄与していく。

事業報告項目

公益目的事業1

I 事業活動の基盤支援	3
1 コンサルティング事業	3
2 競争力強化支援事業	4
3 地域産業振興事業	8
4 人材戦略支援事業	11
II 次世代企業・産業の支援	12
1 創業支援事業	12
2 成長企業育成支援事業	15
3 国際ビジネス支援事業	19
4 新産業推進事業	20
III インキュベーション等管理運営	23
1 インキュベーション等管理運営事業	23

公益目的事業2

設備貸与事業	25
--------	----

収益事業1

「マイドームおおさか」の運営・管理に関する事業	25
-------------------------	----

収益事業2

「大阪産業創造館」の運営・管理に関する事業	25
-----------------------	----

統括室	26
-----	----

公益目的事業 1

I 事業活動の基盤支援

1 コンサルティング事業

(1) 大阪産業創造館 経営相談室

創業促進や中小企業の経営革新を図るため、専任のコンサルティングスタッフのほか、弁護士、税理士等の専門家とも提携し、メール・電話・対面での経営相談や専門家派遣を行った。

【メール・電話・面談 合計：6,219 件】

(2) よろず支援拠点事業

中小企業庁から委託を受け府内中小企業・小規模企業者の売上拡大や経営改善等の経営課題への取り組みを支援するための無料経営相談所として運営。

チーフ・コーディネーター1 名及びコーディネーター23 名を配置し、他の支援機関・専門家等とネットワークを構築しつつ、経営相談事業を核として次の業務を実施した。

① 相談対応

認知度の向上、相談体制の充実を図り、以下の実績となった。

【名寄せ後の全相談企業数：2,564 者／相談実績件数：6,286 件

／経営力強化件数：511 件】

② その他支援業務

産業局のアンバサダーやキャラバン隊を通じて自治体、公的支援機関、商工会・商工会議所、金融機関、民間企業などと積極的に連携を図り、事業者の支援や共催セミナー、出張相談会などを実施した。

相談業務との相乗効果を図るため「よろず塾」等を実施した。

③ 大阪府受動喫煙防止対策相談窓口事業

大阪府から委託を受けて、府内飲食店が整備する喫煙専用室等にかかる技術的相談や、国が補助する「受動喫煙防止対策助成金」、大阪府が補助する「大阪府受動喫煙防止対策補助金」の活用促進のための相談窓口を設置し、条例の規定に関する問い合わせや喫煙室の施設整備に関する相談、補助金申請に関する相談に対し助言・指導を行った。

【相談件数：1,695 件／補助金申請件数：197 件】

2 競争力強化支援事業

(1) 経営力強化支援事業

中小企業等に対し、セミナーを通じて経営の基礎知識や最新情報等を習得する機会を提供するとともに、少人数でのゼミ、ワークショップなどを開催し、組織マネジメントや財務体質の強化、人事、労務の課題解決などのさまざまな経営課題の解決を支援した。

① セミナーの開催

【開催数：104 回／受講者数：4,359 名】

○ セミナー、はじめての〇〇セミナー

財務や法律などの経営の基礎的知識や、その時々旬の情報、注目市場の動向などを提供するセミナーを開催した。

○ ビジスク online+（有料動画配信）

○ その他経営力強化セミナー等

その他、中小企業の課題に応じ、事業承継、海外ビジネス、デジタル化などをテーマとしてセミナーやトークライブ等を開催した。

② 連続講座・ワークショップ等の開催

【開催数：17 回／受講者数：240 名】

○ ワークショップ・経営ゼミ等

中小企業の経営課題に合ったさまざまなテーマで開催する少人数制の実践的な研修を開催した。

○ 中期経営計画策定サポートプログラム

○ 中小企業の BCP（事業継続計画）策定サポートプログラム

自然災害や人為災害などが発生した際に事業を継続するための具体的な行動計画である「事業継続計画書（BCP）」等の策定をサポートした。

③ なにわあきんど塾

若手経営者・後継者の育成プログラム。経営の基礎的知識とともに、先を見通す視野、戦略を立てる知恵、そして実行するリーダーシップを、バランス良く体得できる一年間のプログラムを開講した。

○ 第 39 期生 【受講者数：27 名】

(2) 中小企業 DX 推進支援事業

専門の窓口の設置や大阪府 DX 推進パートナーズとの連携を図り、相談業務や専門家派遣による伴走支援、セミナー、ワークショップなどの人材育成プログラムを活用した情報提供やモデル事例の情報発信による横展開を図り、中小企業における DX 推進の支援に取り組んだ。

【DX 相談件数：1,734 件／経営力強化件数：126 件／

業務改革等具体的なアクションに着手した企業：70 社】

(3) 販路開拓支援事業

多様なテーマ設定で商談会やビジネス・イベントなどを開催し、販路拡大や事業提携を促進した。

① セミナー、ワークショップ等の開催

マーケティングに関する基本的な考え方から商品企画、販促などの特定テーマ、注目の市場動向など、売れる商品・サービスをつくるために必要な知識を提供するセミナーや自社商品・製品について考えるワークショップなどを開催した。

- マーケティングセミナー 【開催数：10回／受講者数：589名】
- 実践ワークショップ 【開催数：2回／受講者数：20名】

② O-TEX2025 大阪ビジネスチャンス獲得プロジェクト

(頑張る中小企業のビジネスチャンス獲得支援事業)

高いポテンシャルを秘めた製品やサービスを持つ大阪の中小企業を発掘し、展示商談会等のマーケティング活動等のハンズオン支援や、各種出展機会の提供等による一気通貫した支援を実施することにより、大阪に世界の目が集まる万博を契機としたさまざまなビジネスチャンスの獲得に向け、中小企業の経営力強化を図った。

また、より多くの前向きな中小企業が万博の活力を取り込み、その強みを世界にアピールできるよう、成果事例の横展開に取り組んだ。

- 大規模展示会活用プログラム 【支援企業数：18社】
- 各種講座・イベント 【開催数：4回／受講者数：346名】
- 海外ヒアリング調査 【参加社数：6社】

③ 大阪・関西万博での中小企業の参画機会創出事業

大阪市・JETRO と連携し、大阪産業局のノウハウやネットワークを活かして魅力ある大阪の中小企業を海外に発信するためのプロモーションツールの制作、海外バイヤーとのビジネスマッチングに向けた取り組みなどを通じて、万博を契機としたビジネス機会の創出、中小企業の魅力発信及び開拓支援を行った。

④ 大阪プロダクトエコシステム創出事業（大阪商品計画・プロモーション支援）

大阪を代表するブランド・製品の創出、販路や売上拡大に課題を持つ既存商品の改良などのため、専門家とともに年間を通じた伴走サポートを行い、自律的な事業継続と新商品の開発につながる好循環が生まれる支援システムの構築をめざした。

- 商品開発伴走支援 【支援企業数：10社】
- EC 運営強化集中ゼミ（全6回講座＋個別支援） 【受講社数：9社】

⑤ 展示会・商談会の開催

ア 販路拡大ターゲットマッチング

中小企業とのマッチングの可能性が高い販路を持つバイヤーが商材を募集するビジネスマッチングイベントを開催した。

【開催数：8回／参加社数：163社】

イ 売上拡大・販路開拓を狙うテーマ別展示商談会

パッケージ、販促、空間演出など、マーケティングやブランディングに関するテーマを設定し、関連する事業や商品・サービスを持つ企業が出展するマッチングイベントを開催した。

【開催数：4回／参加者数：2,855名】

⑥ 中小企業における産業デザイン振興に関する事業

府内中小企業や起業家のブランディングや商品開発等のデザインに関する悩みに対し、デザイン専門家がヒアリングを行い、企業の課題に合わせたアドバイスから、具体的な解決策を提案した。また、デザイン思考やデザイン経営に欠かすことができない知識やノウハウなどを学ぶ、セミナーやワークショップ等を実施した。

○デザイン相談 D-challenge

【企業支援社数：213社／相談件数：324件】

大阪府内の中小企業や起業予定の皆様のデザインに関する悩みに対して、3名のデザイン専門家が顧客視点のアドバイスを実施した。

(4) 事業承継支援強化事業

中小企業経営者の高齢化が進むなか、後継者未定の中小企業が多く、早期・計画的な事業承継に対する支援ニーズの掘り起こし、ニーズに対するきめ細やかな支援事業を行うことで、円滑な世代交代及び後継者による事業活動の活性化を図った。

また、事業承継支援のモデルとなる先進的な取り組み事例として、ベンチャー型事業承継プロジェクトを実施した。

① 事業承継相談

大阪府事業承継ネットワークの構成員として、よろず支援拠点等とも連携しながら、事業承継に関する相談対応を行った。

【事業承継相談件数：414件】

② ベンチャー型事業承継プロジェクト

親族が事業を営む34歳未満のアトツギを対象に、家業の経営資源を活用した新規事業を考えるアイデアソンなどを開催した。

また、近畿管内におけるベンチャー型事業承継の普及・啓発のための情報発信やイベントを開催した。

③ インターネット《事業引継ぎ支援》プロジェクト

インターネットを活用した民間 M&A プラットフォーム事業者と連携し、専門家の育成からマッチングに向けた登録までを支援することで小規模 M&A 市場の活性化を図り、経営者不在による休廃業がもたらす経営資源の散逸を防ぐとともに、M&A マッチングによる中小企業の新たな事業展開を創出した。

【M&A 支援人材育成研修参加者：358名／民間 M&A プラットフォーム申込者：43者】

(5) 広報事業

産業局が取り組む事業をウェブサイトや財団ラジオ番組、情報紙、メールマガジン等のさまざまな広報媒体を活用して情報発信した。

① 財団広報

産業局が行う支援サービスの利用促進、認知度向上をめざし、積極的・戦略的なPR活動を行った。

- マスコミ（TV、新聞、雑誌、Web等）への情報提供【掲載件数：338件】

② 広報誌等の発行

大阪で活躍する元気でパワフルな経営者にフォーカスした記事のほか、ビジネスに役立つイベント・セミナー情報などを紹介することで、大阪の中小企業や創業企業者の支援を行った。

また、大阪・関西万博の開催を契機に来日が見込まれる海外の使節団や企業等に向けた、英語版の財団パンフレットを作成した

- Bplatz press の発行（隔月発行）：18 万部／年
- Moov Press の発行（年3回）：2.1 万部／年

③ WEB サイトの運営

大阪産業創造館、MOBIO、OIH、TEQS など大阪産業局の運営する支援拠点の情報サイトを構築・運営することで、各種支援事業の情報を広く周知し集客に努めた。

(6) 大阪経済に関する調査事業

大阪産業創造館のユーザーをメインとする経営者の方々に加え、大阪市経済戦略局のモニターに対して、景気動向の実感や、時宜に応じた調査テーマなどを共同で実施する「ネットモニター調査」を毎月実施した。また、大阪市経済の動向について、各種の調査分析方法を用いて、四半期毎に経済動向を調査分析し、結果についてホームページなどによる情報提供を行った。

3 地域産業振興事業

(1)ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）の運営に関する事業

事業統括者、海外取引経験者等を配置し、常設展示場の管理運営、北館インキュベーション施設管理運営、相談対応、情報受発信及びこれらに関する全体マネジメントを実施した。

① MOBIO 情報発信等

常設展示場の管理運営、情報受発信等を行った。

【来場者数：20,239 人／ウェブサイトアクセス数：1,018,820PV】

② ものづくり企業の交流促進に関する事業

ものづくり中小企業に対する情報発信、施策紹介、交流機会提供等のため、セミナーや説明会等と交流会からなる「MOBIO-cafe」を開催した。

【支援事業利用者満足度：96.5%／開催数：45 回／参加者数：1,324 名】

③ EG おおさか

大阪府と共同で、「産学公民金」が連携した「EG おおさか推進ネットワーク」の運営（定例交流会の開催）、地域経済コンシェルジュ養成研修を実施した。

【参加者満足度：100%】

④ 大阪製ブランドの募集・推薦・PRに関する事業

大阪製ブランド認定候補製品の募集、発掘、大阪府への推薦を行うとともに、冊子・ウェブサイト、SNS 等を通じた PR を実施した。

【大阪府への推薦：9 製品】

【大阪製ブランド認定により販売先が増加した企業の割合：65.9%】

⑤ 消費財の販路開拓支援事業

大阪製ブランド認定製品、指定伝統工芸品等の販路開拓を支援するため販売店舗開拓、催事・展示会出展や発信機会の創出・提供に努めた。

⑥ 産学連携マッチング

中小企業の産学連携を支援するため、大学・高専等のシェアオフィスを設置・管理するとともに、大学・高専と中小企業等との連携に関する相談やマッチング支援を実施した。

【利用者満足度：97.6%／産学連携マッチング支援件数：31 件】

⑦ 中小企業取引振興事業

ア 取引あっせん事業

発注企業の開拓促進と情報収集に努め、受発注企業双方に情報を提供することにより、取引あっせんを行った。

【発注申出件数：494 件／企業紹介件数：472 件／取引成立件数：70 件】

イ ものづくり B2B ネットワーク事業

大阪府と共同で「ものづくり B2B ネットワーク事務局」を設置し、金融機関とのネットワークを通じて、関係企業に各種の発注・取引情報の提供を行った。

【発注申出件数：234 件／企業紹介件数：1,066 件／取引成立件数：24 件】

ウ ビジネスマッチングサポート事業

技術と経験豊富な大手企業 OB がコーディネーターとして、ものづくり中小企業の持つ潜在的な可能性を見出し、大手企業との技術提携・共同開発などへとつながるビジネスマッチングを推進した。

【発注申出件数：717 件／企業紹介件数：921 件／取引成立件数：200 件】

エ 商談会等の開催

○ 大規模企業商談会事業

大手企業と府内中小企業との間で募集技術ニーズに対する技術提案型等の商談会を開催した。

【自動車関連技術展示会 in SUBARU 出展社数：18 社】

【ビジネスマッチング×アズワン（オンライン開催） 参加社数：9 社】

○ 広域個別商談会事業

府内外の大手・中堅企業と府内中小企業の出会いの場として、近畿・四国ブロック合同による広域個別商談会、六都府県オンライン商談会等を開催した。

オ 下請取引適正化事業

下請取引により生じたトラブル等、府内中小企業の取引上のさまざまな悩みに関する相談に対し、専門相談員がきめ細かく対応した。（下請かけこみ寺）

大阪府内の事業者等を対象に、親事業者、下請事業者の双方が、下請法等への理解を深め、両者間に対等なビジネスパートナーシップが築かれるよう講習会を実施した。

カ 経営基盤・技術向上等講習会

府内のものづくり中小企業の製造現場の技術力向上や営業力向上を図るため、大阪府立東大阪高等職業技術専門校等と連携して講義・演習に事例を交えながらの実践形式で機械 CAD の基本機能と加工技術及び製図を学ぶ講習会を開催した。

【開催数：28 回／受講者数：67 名】

⑧ 知的財産活動支援事業

知財サポートチームによる相談支援をはじめ、セミナーや特許活用講座の開催、展示会出展等による知財マッチング等を通じ、知的財産戦略を実践し競争力を強化する企業を支援した。

【支援事業利用者満足度：92.7%／サポートチーム支援件数：30 件】

(2) ものづくり企業向け講座・セミナーの開催

① 現場力向上セミナー

中小製造業の現場力向上を目的に、毎月違うテーマでセミナーを開催した。

【開催数：14 回／受講者数：804 名】

② 事業推進セミナー

中小製造業の経営者や経営幹部、部門の管理責任者を対象に、製造現場で役立つテーマを取り上げてセミナーを開催した。

【開催数：6 回／受講者数：216 名】

③ テクニカルセミナー・技術力向上セミナー・ORIST 技術セミナー

製造業とかかわりの深い技術分野にスポットを当て、その技術の基礎的な内容と動向、応用事例などを解説するセミナーを開催した。

【開催数：9 回／参加者数：534 名】

(3) ものづくり企業向け展示会・商談会の開催

独自の技術、製品、素材などを持つ製造業が出展し、技術提携先探しや新たな販路パートナーと出会うマッチングイベント（技術テーマ別商談会）を開催した。

【開催数：12 回／出展社数：611 社／参加者数：11,299 名】

(4) ビジネスチャンス倍増プロジェクト

企業情報などに精通し幅広い人脈を持つ大企業 OB をマッチングナビゲーターとして活用し、有望な技術を有する大阪市内中小企業と大手企業や他の中小企業とのマッチングを図り、新たなビジネスの成約や事業提携をめざし、活発な企業取引促進のサポートを実施した。

【訪問企業数：180 社（累計：7,160 社）／マッチング成果件数：252 件】

(5) 大阪産業局商工会議所・商工会等連携地域キャラバン隊事業

商工会議所・商工会、大阪府商工会連合会等と連携し、伴走型個社支援（相談事業）を通じて課題解決に導いた。本事業の推進にあたり、商工会議所等に補助金を交付した。

【実施拠点数：22 機関／個社支援：286 社】

(6) 大阪産業局アンバサダー事業

府内 7 つの信用金庫及び日本政策金融公庫の支店長等に産業局の広報大使（アンバサダー）に就任いただき、取引先企業への産業局の施策 PR とともに、取引先企業が持つ課題を産業局の各支援事業に繋ぎ、連携した解決を図った。

また、アンバサダーが取引先企業へのドアノックツールとして活用するため、タイムリーな補助金情報や販路開拓に役立つ施策、産業局の事業案内などを掲載した「中小企業お役立ち情報（通称：アンバサダー通信）」を発行した。

【アンバサダー就任者数：180 名（令和 7 年 4 月 1 日現在）】

(7) 新事業展開テイクオフ支援事業

原油価格、物価高騰等などの影響によるコスト増に伴い、経営が厳しい状況に置かれている事業者が取り組む新規事業を、支援機関と連携した伴走支援を通じて実現に導いた。さらに補助金制度を活用することで、早期の収益化を図った。また、伴走支援過程と成果を見える化、発信することで新たな新規事業へのチャレンジャーを増やす好循環を生み出した。

【事業者選定 伴走支援：100 者／補助金：324 者】

4 人材戦略支援事業

(1) OSAKA しごとフィールド中小企業人材支援センター

中核人材雇用戦略デスク運営事業

大阪府内の中小企業が販路開拓や海外展開、事業承継の取組みなど、自社の新たな成長に向けて必要な人材像を明確にし、攻めの経営を行うためのプロフェッショナル人材の活用支援を行った。

【採用相談：606 件／採用実績：453 件（195 社）】

(2) 大阪外国人材マッチングプラットフォーム事業

府内中小企業の人材不足をはじめとした経営課題の解決に向け、外国人材と中小企業のマッチングを促進するためのプラットフォームを構築。大阪産業局を中心とした外国人材の受け入れに関する支援体制を整備することで、府内中小企業のさらなる成長につなげた。

【相談対応件数：422 件／課題解決件数：180 件／事業参加企業数：1,120 社】

(3) 中小企業のための人材採用コンシェルジュ事業

人材採用に課題がある中小企業に対し、経験豊富なアドバイザーが課題をヒアリングし、人材ニーズや採用手段の整理などのアドバイスを行うとともに、公的機関から民間企業まで多様な採用チャネルのなかから、経営課題の解決に向けた最適な採用方法を紹介し、相談から採用実務までワンストップで支援した。また、全国の公的支援に先駆けてスタートアップ向け採用相談窓口「SUG<スグ>」を開設し、スタートアップに適した採用戦略の立案や最適な採用手段の提案も実施した。

【採用相談件数：767 件／採用実績件数：452 件】

(4) 地域創生人材流動化促進事業

イノベーション創出をけん引する人材の育成、多様で柔軟な働き方の普及・定着、成長途上段階の中小・ベンチャー企業の成長加速に向けて、今後の成長が期待できる中小・ベンチャー企業に対し、大企業等に所属する人材の派遣・研修や転職等の促進を行った。

【経営力強化件数：25 件】

(5) 多様な人材活用促進業務改善コンサルティング事業

スポットワーク（雇用型ギグワーク）など新たな働き方に対する求職者のニーズが高まるなか、企業においては、受け入れに向けた業務内容の見直しや仕分けといった対応が求められる。こうした課題に対応するため、業務改善の専門家によるコンサルティングを実施し、業務の見える化を図るとともに、多様な人材の活用を促進することで、府内中小企業の経営課題である人手不足の解消に取り組んだ。

【相談対応件数：1,282 件／課題解決件数：459 件】

Ⅱ 次世代企業・産業の支援

1 創業支援事業

創業を志す人を対象に、事業計画や資金計画など創業に関する基礎的な知識の習得や課題の解決を図るゼミ等を実施するとともに、受講者同士の交流等による新たなビジネスネットワーク形成を支援した。

(1) 創業者向け講座・セミナーの開催等

① 創業者向けイベント

起業を志す方を対象に、ミニセミナーや、先輩起業家のトークセッション、専門家の個別面談や資金調達の相談など、起業準備に役立つ各種コーナーを一堂に集めたイベントを開催した。

【開催数：2回／受講者数：332名】

② 起業セミナー

【開催数：49回／受講者数：1,932名】

ア 起業スタートアップセミナー

創業までの具体的なスケジュールをはじめ、良いスタートを切るために知っておきたい事柄と心構えについて事例を交えながら解説するセミナーを開催した。

イ 起業準備セミナー

資金調達や事業計画など、起業準備中の方に知ってもらいたいさまざまなテーマを取り上げ、その知識やノウハウを紹介し、スムーズな立ち上げをサポートするセミナーを開催した。

ウ 創業支援セミナー等

先輩起業家や業界関係者より起業にかかわる情報提供等のセミナーを開催した。

③ 連続講座・ワークショップ

【開催数：5回／受講者数：45名】

ア 創業チャレンジゼミ

ビジネスプランのブラッシュアップ、事業の数値計画のシミュレーションなどのカリキュラムで、創業をバックアップする短期集中講座を開催した。

イ 融資が必要な人のための事業計画作成講座

資金調達のために必要な事業計画作成の基本をレクチャーするセミナーと、審査をする側の視点からの具体的なアドバイスにより、希望する金額を調達するための講座を開催した。

④ 飲食店開業シミュレーションプログラム「あきない虎の穴」

飲食業に特化し、ワークショップや実店舗でのインターンシップ、さらには大阪産業創造館 16 階におけるテイクアウト専門店の厨房を活用した模擬的な経営体験プログラム

などにより、現実的かつ差別化できる店舗づくりをサポートした。また、金融機関やサプライヤーとの連携により失敗のリスクを軽減できるプログラムを実施した。

【講座開催数：1回（全15回）／受講者数：20名】

(2) 起業支援プログラム「立志庵」・起業サロン「立志庵」

① 起業支援プログラム「立志庵」

創業希望者に対して24時間利用可能な起業支援スペースを低廉な料金で提供し、創業促進を図るため集中的にコンサルティングを実施した。（令和6年度上期にて終了）

また、その後のスペース活用を検討のうえ、改修工事を行うとともに、新たな企画の準備を進めた。

【令和6年度入居者数：5名（累計利用者：679名）】

② 起業サロン「立志庵」

起業支援プログラム「立志庵」の終了後、「起業」というキーワードでの交流機会の創出や、立志庵卒業生による情報共有や卒業生コミュニティの維持・強化に向けた交流会などを実施した。

○立志庵卒業生限定交流会【令和6年度実績 開催数：1名／参加者数：20名】

○シン・スタートアップ&サポーターズサロン

【令和6年度実績 開催数：3回／参加者数：50名】

(3) 創業者向け交流会の開催

受講者同士の新たなビジネスネットワークを形成する交流会を実施した。

○起業家スタ活交流会【開催数：1回／参加者数：15名】

○創業チャレンジゼミ交流会【開催数：2回／参加者数：47名】

(4) 外国人起業促進支援窓口

「大阪市 外国人起業活動促進事業（スタートアップビザ）」を実施するため、大阪市での起業を希望する外国人の起業準備活動計画等の作成支援や、在留資格「特定活動」が認められた外国人起業家のサポートを行い、大阪市での外国人起業家の創出につなげた。

【相談・計画書アドバイス件数：61件／問い合わせ件数：210件】

(5) IAGベンチャーサポート発表会

ベンチャー企業が、関西を代表する経営者などで組織されたIAG（インキュベーション・エンジェル・グループ）のメンバーに対して、自社のビジネスプランのプレゼンテーションを行い、優秀な事業プランを選定し、IAGメンバーが具体的な支援を実施した。

さらに、新たな取り組みとして「IAGチャレンジプログラム」を立ち上げ、過去5年間にかけてIAGベンチャーサポート発表会に登壇された企業のなかから、発表会登壇後に成長が確認され、より一層の成長が期待できる企業5社に対し、支援金を活用した販路開拓支援等を行った

【開催数：2回／応募ビジネスプラン：17件／最終発表会参加社数：11社／

IAGフォローアッププログラム支援企業数：7社】

(6) ビジネスプランコンテストの開催

① ビジコン OSAKA

なにわあきんど塾同友会、一般社団法人大阪市産業経営協会、大阪市女性起業家情報交流協会と共催のビジネスプランコンテストを開催。ベンチャー部門とリノベーター部門で募集し、各部門での受賞者や各団体が1年間フォローをする優秀企業を決定した。

【開催数：1回（リアル・ライブ配信）／最終発表者：8名／参加者数：99名】

② 大阪起業家グローイングアップ事業

地域や社会が抱える課題を独自のビジネス視点で的確に捉え、収益・雇用の持続的・安定的な成長を通じ、次代の大阪経済を支える意欲がある有望起業家をビジネスプランコンテスト等を通じて発掘し、大阪府による補助金の支給やビジネスプランから成長過程までの一貫したハンズオン（伴走型）支援を組み合わせることにより、オール大阪で起業家の着実な成長を支援した。

【マッチング成果件数（受賞後1年以内の達成）：9件】

(7) 女性起業家等支援ネットワーク構築事業（LED関西）

女性の起業を支援するため女性起業家等支援ネットワークを構築し、起業を志すあらゆる段階にいる女性や、事業成長に課題を抱える創業間もない女性起業家のフォロー体制を整備し、既存の起業家支援施策への橋渡し等、女性のニーズに応じたきめ細やかな支援を実施した。

令和6年度は、アンバサダー支援の一環として、うめきた「グラングリーン大阪」の開業イベントと連携し、「THE SESSION -our lifestyle 展-」を開催した。

さらに、経済産業省事業「GIRAFFES JAPAN」の近畿代表機関として、近畿経済産業局管内でGIRAFFES JAPANのコミュニティ形成イベントを実施し、女性起業家支援体制の構築に取り組んだ。

（※LED 関西…ladies' entrepreneur discussions 関西の略）

○キックオフカンファレンス 【参加者数：209名】

○ビジネスプランコンテスト・LED 関西

【エントリー数：517件／セミファイナル：30名、ファイナルプレゼン数：10名】

2 成長企業育成支援事業

(1) グローバリイノベーション創出支援事業

「大阪イノベーションハブ（OIH）」を拠点に、国内外のネットワークを構築・強化し、世界中から人材・資金・情報を呼び込むとともに、新たな価値創造や革新的ビジネスに果敢に挑戦するスタートアップを次々と創出し、その成長の加速化・世界への飛躍につなげていくための各種事業を推進した。

【新たなプロジェクトの創出・推進支援件数：71 件／

支援先スタートアップ等における資金調達額：186 億 1,700 万円】

【OIH 主催・共催イベント 開催数：249 回／参加者数：13,584 名】

【課題・ニーズ等に応じた個別サポート（面談・引合せ等）：528 回】

① 国内外ネットワークの構築・強化

スタートアップの国内・海外におけるビジネス成長に向けて、OIH パートナー会員等を中心に、VC・CVC、事業会社、支援機関等とのネットワーク構築・強化に取り組んだ。また、スタートアップ支援に積極的な国内・海外の VC・CVC、事業会社等に対して、新たな OIH パートナー会員登録や関連イベント・プログラムへの参加促進等を図った。

② スタートアップの創出、起業意欲・マインドの醸成

グローバルに活躍するスタートアップ創出に向けて、起業の意欲・マインド醸成やアントレプレナーシップ教育、ビジネスアイデアのブラッシュアップ等の支援に取り組んだ。

ア OIH Starters Pitch

起業前後の OIH プレイヤー会員を対象として、VC や先輩起業家がメンターとなり、ビジネスプランのブラッシュアップやピッチの練習会を実施した。

【ピッチイベント開催数：11 回／登壇者数：33 名】

イ OIH グローバルアントレプレナープログラム in Boston! 「SHAPING THE FUTURE」

30 歳以下の若手起業家やリーダー候補等を対象に、アントレプレナーシップマインドを身につけるための海外派遣プログラムをボストンにおいて実施した。現地で活躍する企業や専門家等からの講義やメンタリング、英語でのピッチ発表、現地エコシステムビルダーとのミートアップ等を行った。

【参加者数：7 名】

ウ 若手人材等機運醸成事業（START LINE OSAKA）

大学生等の若手人材を対象に、スタートアップや起業等への関心を高めるためのイベント開催やコミュニティ形成を通じて、大阪・関西においてスタートアップとして挑戦する起業家輩出のムーブメントづくりに取り組んだ。

【若手人材の創業機運醸成を目的に産業局が実施するビジコン、イベント等への参加者のうち、スタートアップとして新たに事業・活動に着手、又は創業支援プログラムを受講する者：10 者】

エ スタートアップチャレンジ甲子園

次代を担う起業家を発掘する機会として、大阪府・兵庫県で共同開催するビジネスプランコンテストを実施した。大阪・関西万博でも掲げている世界共通の目標であるSDGsの達成をテーマに、起業を志す両府県の学生等によるビジネスプラン発表や意見交換・交流を通じて、新たな課題に挑戦するアントレプレナーシップの醸成を図った。

【出場者数（大阪）：ジュニア部門（高校生、中学生等）3者（チーム）
シニア部門（大学生～30歳未満）3者（チーム）】

オ 大阪公立大学ヘルステックスタートアップス 2024

大阪公立大学との連携により健康、介護、医療、看護、予防等のヘルスケア分野での起業や新規事業創出に向けたプログラムとして、現役アスリート・元アスリートを対象に、ビジネスの組み立て方を実践的に学び、起業や事業化をめざす取り組みを実施した。

【参加者数：6名】

カ KSACにおけるディープテック・スタートアップ創出支援

関西の大学・産業界・金融界・自治体等が参画し、関西における起業家の裾野拡大、大学発スタートアップの連続的創出を図り、世界に伍するスタートアップ・エコシステム構築をめざすプラットフォーム「関西スタートアップアカデミア・コアリション（略称：KSAC）」を中心に、文部科学省・JSTにおいて新設された基金事業を活用し、ディープテック・スタートアップの創出支援活動の充実・強化を図った。

○KSAC-GAP ファンド第1回公募実施 【応募：110件、採択：39件】

○KSAC-GAP ファンド第2回公募実施 【応募：145件、採択：45件】

② スタートアップの成長加速化

スタートアップと事業会社・投資家との接点機会の創出をめざしたピッチイベントや、ビジネスモデルの練り直しや資金調達、大企業との事業提携等をサポートするアクセラレーションプログラム等を実施し、スタートアップの成長加速の支援に取り組んだ。

ア ピッチイベント

スタートアップの事業の加速や資金調達をめざす場として、投資家（VC、CVC）や大企業、メンター等に向けて、スタートアップが自らのビジネスモデルをプレゼンテーションする機会を提供した。国内向けだけでなく、海外展開を見据えたスタートアップ向けや海外支援機関と連携したピッチイベントを実施した。

○ うめきたピッチ 【開催数：6回／参加者数：166名／登壇者数：25社】

○ VC-MEET UP 【開催数：6回／参加者数：145名／登壇者数：25社】

○ ミライノピッチ 2024

【登壇者数 学生の部：5名、一般の部：6名／プロジェクト創出件数：3件】

○ グローバルピッチイベント 「GET IN THE RING OSAKA」

【登壇者数：6社（うち世界大会（2026年開催予定）出場決定：3社）】

イ アクセラレーションプログラム

スタートアップにおける「起業前・後～上場や M&A 直前」等の各ステージに対応し、起業経験者等がメンタリングや個別伴走支援を行い、一定期間・集中的にビジネスモデルの練り直しや資金調達、販路開拓、大企業との事業提携などに取り組む「アクセラレーションプログラム」を実施した。

- スタートアップ・イニシャルプログラム OSAKA

【支援対象者数 講義形式：23 者、個別伴走支援：12 者／
メンタリング等支援回数：162 回】

- スタートアップ発展支援プロジェクト RISING!

【支援対象者数：7 社／メンター：7 者／
首都圏の支援者等とのネットワーク構築：6 回】

- OIH スタートアップアクセラレーションプログラム (OSAP)

【支援対象者数：全 12 社（第 17 期・第 18 期）／
資金調達（融資含む）：合計 3.9 億円】

ウ カーボンニュートラル (CN) 等新技術ビジネス創出支援

万博を契機に活躍するスタートアップの輩出をめざし、CN 関連分野等 (CN・ヘルスケア・Web3) の研究シーズを活用した事業開発に携わる大学研究者やスタートアップ等を対象に、大企業・VC 等とのマッチングやビジネス化支援まで一貫したサポートを行った。

【個別支援先企業：22 社、第 2 回 HeCNOS AWARD 受賞企業：15 社】

エ 関西スタートアップインキュベーションプログラム「起動」

関西圏を中心とした創業前～創業 5 年以内のスタートアップを対象に、創業期に必要なとなる活動資金・最大 1,000 万円の提供、全国トップクラスのキャピタリスト等のメンタリング、伴走コーディネーターによるハンズオン支援を通じ、事業成長を支援した。

- 第 2 期【支援対象企業：5 社】

- 第 3 期【支援対象企業：5 社】

オ ディープテック成長支援事業

高度な技術力を有しグローバル展開の可能性を秘める研究開発型スタートアップ (ディープテックスタートアップ) の成長に向けて、豊富な支援ノウハウやネットワークを有する首都圏 VC 等との連携強化を図りながら支援活動を実施した。

【個別支援企業数：62 社／首都圏 VC 等の支援者活用数：17 件／

公的資金等の獲得支援数：30 件 (内 15 件採択) ／資金調達支援 15 億 3,500 万円】

③ 世界への飛躍に向けた取り組み

スタートアップと来場者 (大企業や VC・CVC 等) とのネットワーク構築や国内外への情報発信に向けて、国内外スタートアップのピッチイベントや展示・商談会、トークセッションなどの国際イノベーション会議「Hack Osaka2024」を開催した。

【国際イノベーション会議「Hack Osaka 2024」参加者数：1,183 名】

④ 海外スタートアップ誘致・定着強化事業～Osaka Spring Board

海外スタートアップ誘致に関する情報の一元化、在阪企業との連携促進に向けたイベント開催など、海外スタートアップの誘致・定着に向けた取り組みを推進した。

○Meet with Taiwan Startups! Healthcare Business 【登壇社数：9 社、参加者数：50 名】

○Meet with Singapore Startups! GX & Sustainable Business

【登壇社数：5 社、参加者数：57 名】

(2) 大阪スタートアップ・エコシステム事業

イノベーションの継続的な創出に向けて多様な人材や情報、技術、資金等を呼び込む環境の整備・向上を図るため、大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム事務局として、大阪のエコシステムと国内外の公的支援機関や企業、投資家、研究機関等のネットワークを構築・強化するとともに、「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」として国や京都府・京都市、兵庫県・神戸市と連携を図り、エコシステムの発展やスタートアップの支援強化に努めた。

また、第 2 期スタートアップ・エコシステム拠点都市としての選定に向けて、各コンソーシアムと連携を図り、申請内容の取りまとめ等を行った。

【スタートアップ創出件数：653 社（うち大学発スタートアップ創出件数：211 社）

5 億円以上調達スタートアップ件数：101 社／

コンソーシアム活性化に向けた勉強会・交流会の開催：6 回】

(3) 新産業創造支援事業

① 大阪トップランナー育成事業

新たな価値や需要の創出が期待できるプロジェクトに対して、コーディネーターが伴走しながら、事業段階・事業課題に応じてオーダーメイド型のきめ細かな支援を一通貫で実施した。また、事業構想段階からの伴走支援を強化するため、「事業検証プログラム『FIT』」を新たに開始し、相談対応やセミナー等とあわせて、事業化の後押しを図った。

【支援企業における売上増加率：54%（R4～R6 認定対象）】

② OKJP プロジェクト業務

健康寿命の延伸に資する産業創出に向けて、「大阪健康寿命延伸産業創出プラットフォーム」（略称：OKJP、平成 27 年 7 月設置）を中心に、新たなヘルスケアサービスの発掘及びアイデア創出支援などを目的とした「大阪ヘルスケアビジネスコンテスト」の開催、ファイナリストへの伴走支援などを実施した。

【ファイナリストを対象とした伴走支援実施：10 社】

(4) おおさかなレッジ・フロンティアプロジェクト運営事業

大学・研究機関等の研究成果や革新的な技術を活かして新事業の創出を図るため、ハンズオン支援、及び事業化プロジェクトの企画立案や運営サポートを行った。

【研究開発型ベンチャー企業等へのハンズオン支援件数：69件】

(5) 万博共創ビジネス推進事業

2025 年大阪・関西万博への取り組みをさらに推進するため、大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」企画・運營業務として、課題解決を図るワーキングの実施や最新の情報共有等、リボーンチャレンジの支援に努めた。

また、令和 6 年 10 月 2 日に展示企画発表会・出展企業発表会を開催し、新規出展となった企業 66 社への出展証交付を行うとともに、メディアに向けてリボーンチャレンジの企画内容等を発表した。

【リボーンチャレンジ出展企業：433 社（令和 7 年 3 月末時点）】

3 国際ビジネス支援事業

産業局内に設置の「国際ビジネスサポートセンター」を中核にして、府内中小企業の海外進出や海外取引等の国際ビジネスを支援した。

【国際ビジネス支援件数：2,035 件】

(1) 国際ビジネスサポートセンターの運営

国際ビジネスサポートセンターにおいて、府内中小企業の海外ビジネスに関するアドバイスやパートナー企業の紹介、海外ビジネス情報の提供、オンライン商談会での支援等を行った。

【企業支援件数：842 件】

(2) ビジネスサポートデスクによる各種ビジネス支援

アジア 5 地域（インド、インドネシア、タイ、ベトナム、ミャンマー）に海外拠点を設置、現地企業に委託し、国際ビジネス相談（レポート提出）、取引候補先企業リストアップ、現地出張支援等を実施した。また、各デスクでは海外ビジネスセミナーを開催し現地の最新ビジネス情報を提供するとともに、オンライン商談会及び相談会を実施するなど、府内中小企業への海外ビジネス支援を行った。

【利用件数：52 件／商談件数：170 件】

(3) 有望市場販路開拓促進事業

市場開拓・事業展開等の目的に合わせ効果的な「派遣国／ターゲット業種」の商談会等の開催を通じて、大阪企業の市場開拓につなげた。

○ 「大阪製ブランドポップアップイベント in 台湾」

【参加企業数：6 社（大阪製ブランド認定企業）／商談件数：6 件】

(4) 海外展示会出展

府内中小企業の海外販路開拓支援のため、タイ、ベトナムで開催される海外展示会への出展を行った。

- 「ベトナム・ホーチミン展示商談会 2024」

【参加企業数：8 社／商談件数：400 件】

- 「インドネシア・ジャカルタ展示商談会 2024」

【参加企業数：7 社／商談件数：293 件】

(5) 海外拠点の運営（上海事務所の運営）

上海事務所において、中国の経済事情や投資環境の調査を行うとともに、府内中小企業や関係団体の中国ビジネスを支援した。

- 中国国内の展示・商談会出展

【出展回数：6 回／商談件数：259 件】

(6) 海外人材アプローチ支援事業

海外拠点（ビジネスサポートデスク及び上海事務所）を活用し、現地の外国人材（海外人材）に対し、府内の中小企業が自社の魅力を PR する場としてオンラインによる企業説明会を開催した。

- 【オンライン企業説明会実施回数：13 回／就職した外国人内定者数：23 名】

4 新産業推進事業

(1) 先端技術活用ビジネス創出支援事業

先端技術を活用したビジネスの支援拠点として、ビジネス開発から育成、実証まで、一気通貫による総合的なサポートを実施した。

また、5G の技術・ビジネスサポート拠点「5G X LAB OSAKA」や 3D プリンタやレーザーカッターを完備したデジタルファブリケーション工房「Makers Lab」を拠点に、テック・ビジネス・コミュニティの形成にも取り組んだ。

【新たなプロジェクト創出・推進支援件数：28 件】

① IoT・RT 関連ビジネス創出支援事業

先端技術を活用するビジネスに特化した新事業創出に向けて、これから起業を考えられている方や企業の新規事業担当者を対象に、0→1 で新しいビジネスをつくるアクセラレーションプログラム「TEQS Generative AI QUEST」、「テック・ビジネス・アクセラレータ SUITCH」を実施した。

【プロジェクト候補件数：13 件】

② IoT・RT ビジネス実証実験支援プログラム事業

5Gをはじめとする AI、IoT、ロボットテクノロジー等の先端技術を活用した新たなビジネスを創出するため、実証実験フィールドの提供及び実証実験支援を行った。また、全国からの実証実験実施企業の発掘に向けた展示会出展やセミナー開催等を実施した。

○ IoT・ロボットビジネス実証実験プログラム

アジア太平洋トレードセンター（ATC）及び舞洲エリアのスポーツ施設を先端技術ビジネスの社会実装に向けた実証実験フィールドとして、実証実験を行う企業等を募集し、効果的な実証実験となるようコーディネートを行った。

【実証実験実施件数：14 件】

○ プロモーション業務

全国から実証実験実施企業を誘致するため、本事業のプロモーションとして、ウェブサイト等を活用した情報発信や、展示会およびセミナーを実施した。

③ 5G X LAB OSAKA

ソフト産業プラザ TEQS 内に、大阪市、ソフトバンク株式会社、（一社）i-RooBO Network Forum との官民連携により開設した 5G の技術・ビジネスサポート拠点「5G X LAB OSAKA」（展示体験ルームと検証ラボで構成）において、5G 製品の体験を通じたビジネスアイデアの探索、5G 電波を使った開発・検証などの支援を実施した。

【来場者数：1,702 名／展示数：30 製品】

④ 5G 関連ビジネス創出事業

新たな通信インフラとして 5G 通信の整備・定着が進むなか、5G を活用したサービス開発に取り組む企業に対して、5G 活用ビジネスの啓発・普及、製品開発プロジェクトの推進、市場化に向けた取り組み等をシームレスに支援する各種プログラムを実施した。

【開発補助金採択件数：3 件／導入補助金採択件数：7 件】

⑤ 関西テッククリエイティブ人材共創事業（AKATSUKI プロジェクト）

地域からイノベーション創出をけん引しうる人材を次々と輩出していくため、若手 IT 人材のコミュニティをプラットフォームとして形成するとともに、大阪公立大学や奈良先端科学技術大学院大学等と連携を図り、知識・経験の豊富なプロジェクトマネージャーによるハンズオンメンタリングや各種講座などの各種人材育成プログラムを展開した。

【育成人材選抜：15 名／プロジェクトマネージャーメンタリングの実施：150 回以上】

(2) クリエイティブ産業創出・育成支援事業

デザインや広告、映像等のクリエイティブ関連産業の振興を目的とした施設「メビック」を運営し、大阪で活動するクリエイティブ関連産業の情報をウェブサイトや冊子を活用して広く紹介するとともに、クリエイター同士、あるいはクリエイターと企業等とのネットワークづくり、人材育成に向けた環境整備に取り組んだ。

① 情報発信・プロモーション

「クリエイティブクラスターサイト」でのクリエイティブ事業者の発信のほか、プロモーションイベントの開催や、大阪のクリエイティブ産業集積についてのプロモーション強化を行った。

【クリエイターネットワーク構築数：212 件】

② ネットワーク構築活動

クリエイター同士、クリエイターと企業等とのネットワークを構築していくため、さまざまなコミュニケーションイベントを開催した。

【クリエイティブ相談件数：226 件】

③ マッチング活動

クリエイターや異業種企業等による新事業創出や販路開拓、既存事業の高度化・高付加価値化、自社ブランディング、広告宣伝機能強化など、新たな価値を生み出しビジネスにつなげるため、クリエイターと企業等の協働促進に向けた各種マッチングイベントや展示・商談会を開催した。

【クリエイティブ関連コラボ件数：493 件／連携・協働に向け協議検討中の事例：48 件】

Ⅲ インキュベーション等管理運営

1 インキュベーション等管理運営事業

(1) ソフト産業プラザ事業

先端技術を活用したビジネスの支援拠点として、施設内のインキュベーションオフィスにおいて、ビジネス成長に向けたさまざまな支援を行った。また、先端技術に関するセミナーを年間30回実施したほか、AIやVRなどのテック系コミュニティの形成に向けたビジネス研究会を定期的に開催した。

【施設概要】

施設名称：ソフト産業プラザ TEQS【テックス】

所在地：大阪市住之江区南港北2丁目10番10号ATCビルITM棟6階

貸室：19室

入居社数：14社19室（令和7年3月末現在）

設置施設：5G X LAB OSAKA、Makers ラボ、PC研修ルーム、展示サロン、プレゼンテーションルーム、コワーキングスペース、ビジネスカフェ、応接室、制作スタジオ他

(2) 大阪デザイン振興プラザ運営事業

アジア太平洋トレードセンター（ATC）の委託を受け、クリエイターに特化したビジネスインキュベーション施設として、独立・創業期のクリエイターを対象に支援業務を行った。入所企業以外にも自己発信の場を求めるクリエイター向けの展示会、ワークショップイベント、知識習得の場を求めるクリエイターにセミナーなどの機会を提供し、これからのクリエイターの事業発展のための支援を行った。

【施設概要】

施設名称：大阪デザイン振興プラザ

所在地：大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟10階

設置施設：インキュベーションオフィス、デザイナーズオフィス、コワーキングスペース、デザインギャラリー、多目的ルーム、デザインライブラリー 他

貸室：インキュベーションオフィス 28室、デザイナーズオフィス 42室

入所室数：インキュベーションオフィス 18社18室（令和7年3月末現在）

デザイナーズオフィス 19社25室（令和7年3月末現在）

① オフィス運営業務

オフィス入所対象となるクリエイター向けの営業力及び知識セミナーや、「プロデュース」をテーマにしたセミナーを開催し、中堅クリエイター以上への認知促進を図った。また、交流イベントについては少人数制イベントに注力したことで、さまざまなジャンル、キャリアのクリエイターが来場し、オフィス入所にもつながった。また「入所企業成果報告会」を開催し、入所企業の活動についてのPRも継続して行った。

② 大阪デザイン振興プラザ管理運営業務

○ レンタルスペースの運営

ODP 内外のクリエイターに自己発信やビジネスの拡大を目的として、レンタルスペースの貸し出しを行った。

【外部団体による利用 共催イベント開催数：26 回／来場者数：20,995 名】

(3) 賃貸工場管理運営事業

幅広く「ものづくり」を支える基盤的技術産業に良好な操業環境を提供する賃貸工場「テクノシーズ泉尾」（大正区）の管理運営を行った。

【施設概要】

施設名称：テクノシーズ泉尾

所在地：大阪市大正区泉尾 6 丁目 2 番 29 号

建物構造：鉄骨造 4 階建

延床面積：2,750 m²

貸 室：30 室

入居社数：20 社 30 室（令和 7 年 3 月末現在）

公益目的事業2

設備貸与事業

中小企業基盤整備機構法に基づき、資金調達力の弱い創業者及び小規模企業者の経営革新に必要な設備を産業局が購入し、長期かつ低利で割賦販売又はリースを行った。

設備貸与制度の認知度向上や新規利用者の獲得に向け、制度案内動画の掲載、支援機関等との連携、ウェブ広告の活用などの広報活動強化を行った。

令和6年度は事業額が20億円から22億円の増額され、貸与実績は22億円の満額達成となった。

○ 割賦販売又はリース総額【貸与件数：159件／貸与金額：2,200,000千円】

収益事業1

「マイドームおおさか」の運営・管理に関する事業

1 展示場等施設運営事業

(1) 展示会、会議等催事の積極的誘致

① 展示場催事の誘致

新製品・新技術の発表、ビジネスマッチング・情報交流等の場を提供することにより中小企業等の振興を図る施設として、「マイドームおおさか」の展示場（4,927 m²）を運営した。

【展示場利用件数：303件／稼働率：54.7%】

② 会議室催事の誘致

セミナー、研修、会社説明会、株主総会、資格試験などの場を提供することにより中小企業等の振興を図る施設として、「マイドームおおさか」の会議室（8室・689 m²）を運営した。

【会議室利用件数：740件／稼働率：39.9%】

収益事業2

「大阪産業創造館」の運営・管理に関する事業

1 大阪産業創造館管理運営事業

中小企業、ベンチャー企業の振興拠点である大阪産業創造館の施設を有効に活用した創業・新事業創出、経営革新、新産業創造等の中小企業の支援事業を積極的に展開するとともに、指定管理者として施設の効率的な管理運営に努めた。令和6年度は、貸室稼働率は60.9%（前年度実績：60.6%）、大阪産業創造館利用者は約23万人となった。

統括室

理事会の定期的な開催や、財団内意識の共有化を図るため、経営会議（原則、各担当部長以上）等の開催に努めた。

また、事業ごとの予算・実績の管理を行い収支管理の精度向上に取り組んだほか、業務効率の改善に向けた生成 AI 活用やシステム導入の検討を進めた。

さらに、財団内コーディネーターの情報や事業共有を目的とした交流会を開催したほか、各種会議体への参画や運営など積極的に事業推進に取り組んだ。

1 評議員会の開催

次のとおり 3 回開催し、原案どおり承認された。

(1) 令和 6 年度 第 1 回評議員会

- ① 日 時：令和 6 年 6 月 25 日（火）
- ② 議 案：第 1 号議案 令和 5 年度収支決算について
報告事項 1 令和 5 年度事業報告について
報告事項 2 令和 6 年度事業計画および収支予算について

(2) 令和 6 年度 第 2 回評議員会（決議の省略）

- ① 日 時：令和 6 年 7 月 1 日（月）
- ② 議 案：第 1 号議案 理事の選任について

(3) 令和 6 年度 第 3 回評議員会（決議の省略）

- ① 日 時：令和 6 年 8 月 1 日（木）
- ② 議 案：第 1 号議案 評議員の選任について

2 理事会の開催

次のとおり 8 回開催し、原案どおり承認された。

(1) 令和 6 年度 第 1 回理事会

- ① 日 時：令和 6 年 4 月 12 日（金）
- ② 議 案：第 1 号議案 令和 6 年度事業計画の変更及び収支補正予算について
第 2 号議案 令和 5 年度利益相反取引の承認について①
第 3 号議案 令和 5 年度利益相反取引の承認について②
報告事項 1 新規事業展開テイクオフ支援事業について

(2) 令和 6 年度 第 2 回理事会

- ① 日 時：令和 6 年 6 月 10 日（月）
- ② 議 案：第 1 号議案 令和 5 年度事業報告及び収支決算について
第 2 号議案 令和 6 年度事業計画の変更及び収支補正予算について
第 3 号議案 令和 6 年度競業承認について
第 4 号議案 令和 6 年度利益相反取引について

- 第5号議案 令和6年度会計監査人の報酬額について
- 第6号議案 令和6年度評議員会の招集について
- 報告事項1 令和5年度競業取引の報告について

(3) 令和6年度 第3回理事会（決議の省略）

- ① 日 時：令和6年7月12日（金）
- ② 議 案：第1号議案 役員賠償責任保険の契約について
- 第2号議案 評議員会の招集について

(4) 令和6年度 第4回理事会

- ① 日 時：令和6年9月12日（木）
- ② 議 案：第1号議案 令和6年度 事業計画の変更及び収支補正予算について
- 第2号議案 規程の改正について
- 報告事項1 令和6年度 大阪府・大阪市交付金有識者会議について
- 報告事項2 令和6年度 経営目標について

(5) 令和6年度 第5回理事会

- ① 日 時：令和6年10月15日（火）
- ② 議 案：第1号議案 令和6年度事業計画の変更及び収支補正予算について
- 報告事項1 大阪ヘルスケアパビリオンリボーンチャレンジ進捗状況について

(6) 令和6年度 第6回理事会

- ① 日 時：令和6年12月13日（金）
- ② 議 案：報告事項1 令和6年度上半期職務執行状況報告について
- 報告事項2 中期経営計画（第2期）案について

(7) 令和6年度 第7回理事会

- ① 日 時：令和7年2月14日（金）
- ② 議 案：報告事項1 特定費用準備資金の取崩計画年数の変更及び積立限度額の引き上げについて
- その他事項 令和7年度万博関連事業について

(8) 令和6年度 第8回理事会

- ① 日 時：令和6年3月25日（火）
- ② 議 案：第1号議案 令和7年度事業計画及び収支予算等について
- 第2号議案 規程の改正について
- 報告事項1 中期経営計画（第2期）について
- 報告事項2 令和7年度経営目標について
- 報告事項3 四天王寺学園との包括連携協定締結について

3 役員等の異動

次のとおり役員等の異動があった。

(1) 令和6年6月30日付

退任 理事 中村 一男

(2) 令和6年7月1日付

就任 理事 北岡 均

(3) 令和6年7月31日付

退任 評議員 村橋 靖之

(4) 令和6年8月1日付

就任 評議員 庄 秀輝

4 その他

規程等の整備、包括連携協定締結、各種会議体への参画の主な内容は、以下のとおり。

○ 規程等の整備

・個人情報保護規程の改訂（令和6年10月1日付）

○ 四天王寺学園との包括連携協定締結（令和7年3月6日付）

○ その他、職員研修・委員会活動、システム化推進等を実施

附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。